

疾病预防控制局

2019 年 10 月度全国法定伝染病情報

国家卫生健康委 www.nhc.gov.cn 2019-11-20 来源: 疾病预防控制局

宮本注: 9 月度の発表が 11 月 12 日になっていたため、10 月度分はもう少し遅くなるかなとサイトチェックが手薄になっていました。(11 月 22 日、23 日にも農業農村部とともに一応のチェックはしたのですがその際にはなかったと記憶、本 24 日午前にもなかったのですが、午後にアクセスをしようとしたら、、、エラーになってしまい、2 時間ほどしてサイドアクセスしたところ、20 日に発表していることになっていました) 但し、今回は、20 日に新浪などの報道機関が発表をしているので、原因はともかく、どうやら 20 日には発表されていたもののようです。

2019 年 10 月(2019 年 10 月 01 日 00:00 ~ 10 月 31 日 24:00)内の、全国(台湾香港マカオは含まず、以下同)の法定伝染病例は 597,610 例(宮本注: 前月は 667,198 例; 69,588 人減)、死亡者数は 2,147 例(前月は 2,000 例; 147 人増に転)であった。

うち、

A(甲)類伝染病では、コレラ・ペストともに発症・死亡ゼロとなった。(ただし、11 月 12 日、北京市で内蒙古からきた 2 名が入ペストと確診され、更に 3 人目も見つかったとの報道あり。別途チェックしてアップします)

B(乙)類伝染病は SARS、ポリオ、ヒト感染高病原性鳥インフルエンザ、ジフテリアと H7N9 型鳥インフルエンザで発症・死亡なし以外、残 21 種については、発症 291,746 例(前月は 302,393 例; 10,647 人減)、死亡 2,145 例(前月は 1,996 例; 149 人増に転)が報告されている。報告されている発症データの病種ワースト 5 は、ウイルス性肝炎、肺結核、梅毒、淋病と赤痢(前々月、前月と同病種、同順位)で、B 類伝染病報告総数の 92%を占めていた。

同期、C(丙)類伝染病では、フィリア症では発症・死亡ともにゼロだったが、その他 10 種の伝染病では、発症数は 305,864 例(前月は 364,804 例で 58,940 人減)、死亡は 2 例(前月は 3 例で 1 人減)であった。発症データの 3 位までの病種は、手足口病、その他感染性下痢とインフルエンザ(前月と同病種)であり、C(丙)類伝染病報告総数の 91%を占めていた。

(H7N9 鳥インフルエンザ患者と死亡者について:

1. 国家衛生計生委発表の 2017 年度月報上では、12 か月間累計発症者数は、646 人(死者数は 269 人)となりましたが、年度報告では発症 589 人、死亡 259 人と、それぞれに 57 人、10 人の発症者・死亡者が消し去られていました。(こういう場合、WHO への通報はどうするのでしょうか。恥ずかしいけどこんなに間違いがありましたと訂正を依頼できるのでしょくか。))
2. 不思議なことに、2017 年 10 月以後は、散発的に患者が出ていたが、第 6 の波と呼べるものがまだ表れていません。2018 年 2 月以後発症ゼロ、3 月に一名死亡以後ゼロ行進。2019 年は 4 月に内モンゴルと甘肅省境で患者 1 名がでていたが、それ以外はゼロ行進が続いている。2019 年 10 月も発症・死亡ともに『ゼロ』
3. 4 月 5 日に内モンゴル自治区(内モンゴル自治区アルシャー盟エジン旗達来呼布(ダライコボ)鎮)で 82 歳男性感染者が見つかった(13 か月ぶり!)ので、その数字が反映されています(誤診ではなかったようです!)。2018 年 2 月以後の患者発生が報じられていないため、4 月の死亡者も同じ人だと推量可能です。
4. 2018 年に入ってから、この 1 月月報上の 1 名(新疆で発見、香港が発表)。そして、2 月は 1 人発症 1 人死亡と発表。2 月 11 日に中山市での患者発生が報じられている(しているのですが 3 月の死亡者 1 人というのがこの患者の死亡を表しているとするれば、1~5 月までの累計で 2 名が発症、2 名が死亡のままですが、5 月に、『広東省本年初の患者が回復、まもなく退院(<https://wp.me/p66Elr-2RJ>)』という報道があったため、これが中山市の患者であることは明白、つまり、2 名の本年死亡者中の「1 名」は、確実に昨 2017 年の患者であることがわかりました。。
5. 中国政府の活動の一つに、動物のサンプル調査で陽性反応が出た場合に、活禽市場を暫時閉鎖するというものがあり、これが『活禽への直接暴露機会』を減らしているのかもしれませんが。また、浙江省杭州市では、すでに市内での活禽交易市场は永久閉鎖されていますが、本当にこれだけで、第五波の数百人が第六波を

起こすことなくほぼゼロになるのか、、、少し「楽観し過ぎ」かもしれません。

6. 現時点で未陥落の省は、青海省、寧夏回族自治区と黒竜江省の3省のみですが、黒竜江省では鳥間の集団発生が見られていますので、次の冬～春季に患者が出てくるという考え方を排除できません。
7. 浙江省、江蘇省、湖南、湖北省、北京市に続き、安徽省も患者のタイムリーな発表を意図的に隠し続けている様ですが、四川省アバ自治州若爾蓋などは刻々と変わる発生の状況をタイムリーに伝えており、これにより『デマ』に惑わされないようにとの工夫をしています。8月になって湖南省CDCは単発患者1名を発表していますので、隠蔽体質の省から外せるかもしれません。もう少し様子見が必要。
8. 2017年1月からのFluTrackersとの情報交換共同作業をする中で、1625号患者(06月15日発表)まで追いかけることができました(7月に中側からFAOに発表された12人と、12月19日にFAOが発表した累計患者数“1621人”との差20人、それに2月28日のFAO“発表1625”人との差についてはいまだに詳細を確認することができずにいます)。WHOへの報告主体である衛計委とFAOへの報告主体農業部の間でも同国内なのに整合性もなく、また、2017年年報を発表した衛計委自体も患者数を突然57人減じている(死者数も10人減!)事実がありますが、衛計委がWHOに「この患者とこの患者は誤報でした」という通知もしていない??? FluTrackersによると、『必ずしもすべての数字がWHOに報告されていない恐れがある』とされています。実際、FluTrackersは、NHFPや省・市のHFPCやHFPB、それに香港CHPの正式発表をもとに重複排除しており、中国政府当局の作為的な操作があるのかは別にして、乖離があります。中国当局からFAOへの通報、これに基づくFAOの発表についても上で述べたように『謎』の部分が出てきています。これらの患者がどうなったのかは、衛生計生委が毎年行っているB型肝炎患者数や梅毒患者数の操作と同じように『いなかったこと』にされるのかもしれませんが。。患者が少なかったことから情報提供も僅か、それでも弊所からFluTrackersへの情報提供数は、**2017年1月以来444本**になりました(as of Nov. 24)。
9. 2014年1月に浙江省HFPCが発表した『確診患者は日日発表、死亡患者は翌月の月報にて発表。これが乙類伝染病としての管理だ』という内容の記事を弊研究所サイトにアップしています。『[2014-01-27 浙江省のH7N9鳥フル患者死亡者数発表に関して](https://wp.me/p66EIr-2lP) <https://wp.me/p66EIr-2lP>』をご参照ください。
10. また、家禽の養殖場(採卵用の養鶏場)での集団発生が、増えています。2017年3月には湖南省永州市、5月には河北邢台市、河南平頂山市、天津市で発生。6月に入ってからには陝西省榆林市、内蒙古フフホト市、内蒙古ボグト(包頭)市、黒竜江省双鴨山市、8月には安徽省滁州市鳥間、と9件が発生しています。
11. 2018年に入り、3月5日には陝西省銅川市王益区で発生、4月5日には山西省臨汾市、18日には寧夏回族自治区同心県での発生、5月9日には寧夏回族自治区固原市でのアウトブレイクが農業農村部から発表されましたが、6月1日には、遼寧省瀋陽市で発生(H7N9に関するPPTに追記しています)。これで2017年は9件、2018年は5件、合計14件目の集団発生となります。一人もヒト感染者が見つからない寧夏回族自治区における鳥間の集団発生が2件続けて出ていることが気がかりです。
12. 2019年3月に、遼寧省錦州市で久しぶりの集団発生が報じられ、これで2017年から通算15件目の集団発生が出た形になりますが、どうも間隔があきすぎており、H7N9については、本当に消えているのか、消去されているのか、、、良く判らなくなってきました。
13. 鳥間での病原性が低病原性から高病原性に変化しているようです(上海復旦大学の研究成果が『ランセット』感染症』に発表されたようです)が、今後の動向に注目必要ですね。
14. 但し、『[2018-04-03 対家禽 H7N9 インフル強制ワクチンの接種実施 河南省](#)』で書かれているように、H7N9 ワクチンを活禽に強制接種されれば、(鳥肉を食用した人体への影響の有無は別にして)鳥類間でのアウトブレイク件数が減るのかもしれませんが。これもまた要ウォッチ事項だねとFluTrackersと話をしています。

(⇒See [20191120B 中国衛生部発表の全国法定伝染病発症死亡統計](#))

<http://www.nhc.gov.cn/jkj/s7916r/201911/133a1aa63360487189c1034d6f7f8270.shtml>

.....
National statutory reportable infectious disease epidemic situation in October 2019

China National Health Commission www.nhc.gov.cn 2019-11-20? Source: National CDC

Miyamoto's Note: I am not so sure whether the date of release is true or not and I roughly estimated their announcement will be more later as NHC has just released the September report on Nov. 12. When I

checked their site even on this morning, I could not find this information. About two hours later after there was system error in NHC site, suddenly this information came the top line of their home page.

In October 2019 (0:00 on October 1, 2019 to 24:00 on October 31), the country (excluding Hong Kong, Macao Special Administrative Region and Taiwan, the same hereinafter) reported a total of 597,610 incidents and 2,147 deaths.

Among them, there is no report of morbidity and death in Class A infectious diseases.

Though there was no report of incidence and morbidity in SARS (Severe Acute Respiratory Syndrome), poliomyelitis, human infection with highly pathogenic avian influenza, diphtheria, and H7N9 Avian influenza, the remaining 21 kinds of Class B infectious diseases reported a total of 291,746 cases and 2,145 deaths. The top five reported cases were viral hepatitis, tuberculosis, syphilis, dysentery and gonorrhea, and accounting for 92% of the total number of reported cases of Class B infectious diseases.

In the same period, there was no incidence and morbidity report of filariasis in Class C infectious diseases, and 305,864 cases and 2 deaths were reported in the remaining 10 kinds of Class C infectious diseases. The top three reported cases were Hand, foot and mouth disease, other infectious diarrhea and influenza accounting for 91% of the total number of reported cases of Class C infectious diseases.

..... 以下是中国語原文

2019 年 10 月全国法定传染病疫情概况

国家卫生健康委 www.nhc.gov.cn 2019-11-20 来源: 疾病预防控制局

2019 年 10 月 (2019 年 10 月 1 日 0 时至 10 月 31 日 24 时), 全国 (不含香港、澳门特别行政区和台湾地区, 下同) 共报告法定传染病 597610 例, 死亡 2147 人。

其中, 甲类传染病无发病、死亡报告。

乙类传染病中传染性非典型肺炎、脊髓灰质炎、人感染高致病性禽流感、白喉和人感染 H7N9 禽流感无发病、死亡报告, 其余 21 种乙类传染病共报告发病 291746 例, 死亡 2145 人。报告发病数居前 5 位的病种依次为病毒性肝炎、肺结核、梅毒、淋病以及痢疾, 占乙类传染病报告病例总数的 92%。

乙类传染病中传染性非典型肺炎、脊髓灰质炎、人感染高致病性禽流感、白喉和人感染 H7N9 禽流感无发病、死亡报告, 其余 21 种乙类传染病共报告发病 292854 例, 死亡 2522 人。报告发病数居前 5 位的病种依次为病毒性肝炎、肺结核、梅毒、淋病以及猩红热, 占乙类传染病报告病例总数的 93%。

同期, 丙类传染病中丝虫病无发病、死亡报告, 其余 10 种丙类传染病共报告发病 305864 例, 死亡 2 人。报告发病数居前 3 位的病种依次为手足口病、其他感染性腹泻病和流行性感冒, 占丙类传染病报告病例总数的 91%。

附件: 2019 年 10 月全国法定传染病发病、死亡统计表

20191120A 中国法定传染病月报 (10 月)